就職活動応援特集

各社の誇る、現場で活躍する社員

地域に残り続ける喜び

新日本設計
第一技術部一課
中村　匠さん

■夢を仕事に

前職は、ゼネコンに勤めて現場監督をしていました。もともと、設計の仕事をしたいと思っていましたが、現場で学ぶ内容が生かせると聞き、新卒で建設現場に携わる道に進みました。水インフラに興味を持ったのは、前職時にダムやポンプ室などの水道施設を担当したのがきっかけでした。生活に直結する責任感ある仕事であると同時に、既設の使い方に合わせた建設の考え方が、他にはない面白さだと感じました。

所属する第一技術部は、水道施設の計画から設計さらに工事監理までを一括で担う部署です。その中で一課は主に設計と工事監理を専門としています。当社に転職して3年目となる中、徐々に設計業務を任される機会が増えてきました。やりたかった仕事に携われている嬉しさの反面、未熟さを感じることも多いので、今は目標とする業務を任せてもらえるように励んでいます。

■図面に込める想い

設計は、膨大な時間が必要で、それが成果の良し悪しに大きく影響します。お客さまが納得できる図面を作るには、緻密なヒアリングや実運用のイメージなどを重ね合わせ、現実との乖離をすり合わせる意識が一番大事だと思っています。少しでも短時間でスムーズに進められるようになることが理想です。しかし、最終的な図面に齟齬が出ると手戻りや工期遅れの原因になるので気が抜けません。多くの人と関わり合いを持ちながら、一つひとつを検討していくので、コミュニケーションが欠かせない仕事でもあると感じています。

インフラの仕事は形が長く残り続けるので、地域に残る喜びがあります。訪れた場所で見かけることがあったら少し自慢したくなると思います。だからこそ、設計の完成度は妥協したくない思いがありますね。

■価値観を尊重

インフラを生業とする会社のため、設計も重労働なイメージを持たれることがあります。しかし、有給休暇取得の推奨やノー残業デーなどがあるので、従業員の就労環境や福利厚生に対する考え方は、他業種と比較しても大きな差はないと思います。

特に働き方は、スタイルが習慣化できれば融通が利きます。私の場合、新潟から単身赴任なので週末に帰るために金曜日は絶対に残業しないと決めています。趣味に全力な社員も多いので、好きなことを諦めず、価値観に合わせて働けます。

専門性が高い水業界の仕事の中で、地域密着型で関われる点は当社の魅力です。地元や関わりのある地域に根差す会社ですから、新しい技術や知識に興味を持ち、学ぶ意欲がある人に向いている仕事だと感じます。

現場踏まえて最適な提案を

ＪＦＥアドバンテック
水環境事業部　東京営業部
東京営業グループ　副課長
熊谷　康平さん

■学んだ知識生かす

私は大学で環境化学科を専攻していました。卒業後は化学系の企業で4年間勤務した後、水環境事業部に興味をもち当社へ転職しました。入社後は水環境事業部営業部に配属となり、最初の3年半は仙台市の東北支社で先輩に同行しながら製品知識を深めました。その後、西宮市にある本社での1年半の勤務を経て、東京支社に異動し、今年で当社のキャリアは10年目となります。

当社は、プラントや浄水場・下水処理場などさまざまな分野で利用されている計量器・計測器の開発・製造・販売を手掛けており、私が所属する水環境事業部では、主に官公庁向けの測定機器を扱っています。

営業の仕事は社内外にまたがり、お客さまからの問い合わせ対応や見積書・仕様書の作成、社内の技術部門・サービス部門・工場との調整に加え、現場での調査、これを踏まえた最適な製品提案などを行います。提案した製品が、その現場だけでなく別の現場にも採用された時は、営業としてのやりがいを感じる瞬間です。

■公共インフラを支える実感

私の担当エリアは関東ですが、全国に出張することもあります。

水環境事業部の仕事は機器製作～納品で完了ではなくスタートアップの機器調整や、定期的な機器のメンテナンスのためサービス員派遣も必要です。案件が集中する時期もあるので技術部、製造部、サービス部と調整しつつお客さまの工期に間に合うようにしています。

さまざまな現場で当社の製品をご使用いただいておりますが、特に印象に残っているのは、交通量の多い道路下を30㍍ほど潜った環境下での水位計設置工事です。道路から水位計にたどり着くのも一苦労な場所に当社製品の丈夫さや性能も評価いただけて採用いただいたので嬉しかったです。

当社の製品は日常生活で目にする機会はほとんどありませんが、公共インフラを支えるには、なくてはならない製品なんだと再認識する事ができました。当社は、西宮市に本社工場を有しており、自社製品の製造から販売、メンテナンスにいたる一連の流れを全て国内で完結できる体制を整えています。そのため、お客さまの要望に応じた製品をスピーディーにお届けできることは大きな強みだと実感しています。

■安定してキャリア形成

当社では住宅補助が完備され、単身者・世帯者のどちらにも手厚いサポートがあり、安心して長く働ける環境です。営業職は理系、文系卒出身問わず在籍しています。

業務では電気・計装設備の知識が役立ちます。環境化学科卒の私には分からないことも多いのですが、周囲の先輩や技術部、サービス部などがサポートしてくれるので、意欲があればしっかりと学ぶことができ腰を据えてキャリアを築くことができます。

水環境に関わる社会的意義の高い仕事に携わることができ、自社製品を通じて公共インフラを支えるというやりがいもあります。少しでも興味を持っている方は、ぜひ挑戦してほしいと思います。

一緒に働ける日を楽しみにしています。

社会インフラを支える実感

住友重機械エンバイロメント
エンジニアリング統括部
技術部　基本計画室
古賀　朝陽さん

■環境への関心から

大学で化学生命工学を専攻し、研究室では特殊な土壌中の有害物質溶出リスクを低減するための材料開発と分析に取り組んでいました。就職活動の開始当初は、環境・インフラ関連という大きなくくりの軸を設定していましたが、次第に水分野に絞っていきました。水処理関連の他の企業も視野に入れていましたが、修士1年の夏に参加したインターンシップで、若手社員との座談会を通じて、質問しやすい雰囲気と人柄の良さを実感し、この会社で働きたいと思えたことから、住友重機械エンバイロメントへの入社を決めました。

■充実した教育体制

入社後は約1年間にわたって研修を受け、水処理の基礎からCADによる図面作成まで、丁寧に教わりました。CADは学生時代に扱ったことが無かったため不安でしたが、研修でしっかりと学ぶことができました。研修の終盤には、当社が請け負っている現場に滞在し、現場代理人の方から工事の進め方について学ぶ機会を得ました。計画がどのように現場に反映されるのかを知り、今後の設計においても貴重な経験になったと感じています。

研修を終えてからは、基本計画室に所属しています。初めは教育担当の先輩の下で、図面作成や工事に係る費用の算出などの業務から携わりました。

3年目を迎えた今は、水処理場で受け入れるための設備や、埋立地の浸出水処理施設などの設計を担当しています。複数の案件を同時に進めていくため、毎日退勤時に翌日のタスクを整理することを心掛けていますね。

仕事は計画的に進められるため、趣味との両立はしやすい方だと思います。私自身、最近はフルートのレッスンに通っています。

■時間をかけて着実に

当社は非常に長い目で事業を考える企業で、社内には時間をかけて着実に成長していこうという雰囲気があると感じています。また、官公庁向けの上下水処理プラント、民間企業向けの産業用水・排水処理プラント、そして各種ユニット機器の設計まで手掛けているため、幅広い知識が身につきますし、もし別の分野に挑戦したくなっても社内で進路変更が可能です。学生時代に扱っていなかった業務内容でも、教育制度が整っているため、安心して学ぶことができます。

水や環境に興味がある方にとっては、やりがいを感じられる場所だと思います。「環境を守る仕事に関わりたい」「社会インフラを支えたい」という思いが少しでもあるのなら、ぜひ選択肢に入れてみてほしいと思います。

株式会社 極東技工コンサルタント　https://www.kgc21.co.jp
大阪本社　大阪府吹田市南金田2-3-26 ファー・イースト21　／　東京本社　東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル
水&環境の総合コンサルタント
Integrated consultant of water and environment
2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門
社員は、会社の「財（たから）」です。
建設コンサルタント業界においては、他社に先駆け、年間を通じた週1回以上の定時退社および6月～10月には全社ノー残業マンスを実施し、残業時間の低減を実現するとともに、社員のワークライフバランスを大切にしています。
心身ともに健康で充実した社員が一丸となって、昭和49年（1974年）の創業以来、蓄積してきた技術力をさらに向上させ、地域に密着したサービスで水を育み、環境を守り、暮らしを豊かにする真のコンサルタントを目指しています。

大阪本社社屋